

花巻市民芸術祭

第17回文芸大会

生涯学習の発表の場として、今年も開催された花巻市民芸術祭。11月18日には、まなび学園で第17回文芸大会が開かれました。この大会の入選作品を紹介します。

* 入選作品は市ホームページにも掲載しています。入選者の敬称と選者は省略



【短歌】

作品募集の部

天位 明日から放射線治療が始まります友のメールに身の引きしまる
地位 チョコレート色の腕に誇り持ち農業女子は未来を語る
人位 友人の一風変わるアイデアが場を和せて視界を照らす

当日詠の部

互選最高点歌賞

特選 城跡の坂道しぐれ鳥たちはほどよき木蔭に入れてゆくなり
特選 コロナにて四年休みし当日詠今日久びさに仲間と詠めり
特選 間一髪霜降る前に菊摘めり幸せ色を小鉢によそふ

中学生の部

奨励賞

青空に打ち寄せる波輝やいて時間を忘れ青に飛びこむ
雨あがりあじさいの上のしづくには青空青春光つてうつる
君からの「会いたい」だけでモノクロな世界はすぐに色づく
おぼれかけ息も絶えだえ死の予感冷たく苦い五歳の記憶
はあまたか長女の役目「怒られる」妹たちよもうやめてくれ
奥歯ゆれ歯ぐきふんばり赤にじむ冷たい水がしみるこの夏

関園子
多田聰子
多田帆香(花巻南高)

千田正平
石黒和夫
多田聰子

伊藤真桜(西南中2年)
佐々木彩花(湯口中2年)
高橋芽姫(同)
鎌田一愛(大迫中2年)
葛谷和子(花巻北中2年)
吉田千紘(同)

【詩】

芸術祭賞

「私は」

朝倉了子

優秀賞

「時の雫」

英阿音子

奨励賞

「夏のことも」

大森敦子

佳作

「あなたとわたし」

ルディア・ひろこ

「窓は眠れない」

安部勝衛

「上り列車」

永田豊

中学生の部

奨励賞

「おはようのプレゼント」
藤田凜花(大迫中1年)
「見えないだけで」
澤田佳音(西南中2年)
「自然の不思議な力」
遠山莉央(大迫中1年)
「かえる」
高橋莉愛(石鳥谷中1年)

【川柳】

総合

一位 及川洋一郎

二位 宮野裕

三位 藤川忠巳

宿題の部

特選 名曲に心が揺れて旅仕度

ひらがなの声掛け合つて散歩道

新緑を楽しむ老母の車椅子

人類の輪と知恵試す大自然

高橋えり子(宿題「揺れる」)

宮野裕(宿題「声」)

山口耕作(宿題「楽」)

藤川忠巳(宿題「自由吟」)

席題の部

特選 地球儀の涙を見たか羊雲

湯豆腐を温めなおす仲直り

及川洋一郎(席題「雲」)

及川洋一郎(席題「鍋」)

中学生の部(宿題「空」歌)

特選 見上げれば誰かとながる青い空

歌うたいみんなの笑顔あふれだす

青空に家族の思い出記録する

眠る子に優しい母の子守歌

満点の星空見上げ笑顔咲く

空見ると自分の悩み消えていく

天高く空まで届けこの願い

よい日の出気分晴ればれ青い空

見上げれば空には無数の贈り物

目覚ましに早く起きてとセミの歌

声を出しみんなに届け熱い歌

猛暑日にずっと聞こえるせみの歌

友達と心かよわせ歌うたう

たくさんの希望届けるこの歌で

子守り歌きいてうたたね午後三時

神山咲綺(湯口中3年)

照井湊愛(西南中2年)

伊藤真桜(同)

高橋美桜(同)

照井蒼大(同)

佐藤奏芽(同)

伊藤真桜(同)

藤原彩花(同)

藤原朱理(同)

根子愛梨(同)

菊池元慈(同)

照井蒼大(同)

原唯夏(同)

伊藤真桜(同)

松下倅大(湯口中3年)

【俳句】

作品募集の部

団体賞

東和句会

特選

牛膝さみしい人に付いていく

水口に泥鰌ゆらゆら水落とす

秋の蟬一首残して庭を去る

墓掃除四十四年と嗣子となり

武田稲子

上野節子

小原裕文

清水嘉信

当日詠の部

互選最高点句賞

天辺は鳥の領域柿を挽ぐ

しろがねの月を上げたり葱畑

今年米赤穂の塩があればいい

反戦の声のとどかず冬に入る

ランドセルふたつ行く畦小春空

安部克詠

高橋和枝

武田稲子

後藤冴子

市川和子

中学生の部

奨励賞

憂うつな雨があじさい光らせる

一日が花火のように過ぎてゆく

見上げれば空ひとりじめ天の川

花火咲き空も心も満開に

吹く風に秋を感じる観覧車

あじさいがキラキラひかる雫かな

川村碧泉(花巻中3年)

笹木雄心(同)

小山田智咲(湯口中3年)

根子愛梨(西南中2年)

高橋快(湯本中3年)

伊藤陽翔(大迫中3年)

【随筆】

芸術祭賞

「一人じゃない」

「親父の車と私」

「裏山の湧水に想う」

「私の貴重な経験」

「神楽との暮らし」

「愛にあふれた地域を」

多田結香(花巻南高)

高橋なゆた(同)

藤井茂

小笠原想菜(花巻南高)

阿部楓(同)

小林ななみ(同)